

ビデオネットワークステーション

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この設置説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA

SNT-EX154
SNT-EP154

© 2009 Sony Corporation Printed in China

お問い合わせは「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.co.jp/

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。

- 故障したり破損したら使わずに、ソニーのサービス窓口に相談する。

警告表示の意味

**警告** 下記の注意を守らないと、火災や感電、落下により死亡や大けがにつながることがあります。**水にぬれる場所で使用しない** 水ぬれると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。**指定された電源電圧で使用する** 指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。**プラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む** 真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。**設置は専門の工事業者に依頼する** 設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用商品ご相談窓口にご相談ください。**製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける** 強度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。**機器や部品の取り付けは正しく行う** 機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。

設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

雨のある場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない**電源コードや接続ケーブルを傷つけない** 電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。

- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ
- また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

分解や改造をしない

分解禁止 分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご依頼ください。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

禁止 変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときはご注意ください。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

内部に水や異物を入れない

禁止 水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

その他の安全上の注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

本機SNT-EX154、SNT-EP154は端末機器技術基準適合品です。

(認証番号:D09-0131005)

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際に受け取ってください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも真合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

使用上の注意

ご使用の前に

開梱してから、結露などがある場合には60分程度、放置後電源を入れてください。

データ・セキュリティについて

- ビデオネットワークステーションを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ビデオネットワークステーションの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ビデオネットワークステーションへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のビデオネットワークステーションによる認証作業は行われません。
- 諸事情によるビデオネットワークステーションに関連するサービスの停止、中断については、ソニーは一切の責任を負いません。
- ワイヤレスLANをご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施す、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生した場合には、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。また、記録されたデータの損失、修復の責任も負いかねます。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部のストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

個人情報について

本機を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを充分に注意してください。

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所(使用温度は0°C~+45°C)
- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因になります。

輸送について

- 持ち運ぶときは、必ず電源を切ってから運んでください。
- 輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、かぶさきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることができます。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニー業務用製品ご相談窓口にお問い合わせください。

雨のある場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

本製品は、SNT-RS1U、SNT-RS3Uに装着して使用します。

取り付けおよびご利用方法については、SNT-RS1U、SNT-RS3Uの設置説明書およびユーザガイドをご覧ください。

各部の名称と働き

重要

機器の名称は、底面に表示されています。

後面

① I/O(入出力)ポート

RS-485ポート、4系統のセンサー入力、4系統のアラーム出力を備えています。

ピン	表示	機能
1	ALARM OUT	C アラーム出力のコモン端子
2		1 アラーム出力1(フローティング)
3		2 アラーム出力2(フローティング)
4		3 アラーム出力3(フローティング)
5		4 アラーム出力4(フローティング)
6	ALARM IN /RS-485	1 アラーム入力1(GND基準)
7		2 アラーム入力2(GND基準)
8		3 アラーム入力3(GND基準)
9		4 アラーム入力4(GND基準)
10		G ALARM IN/RS-485の基準GND
11		+ RS-485(+)/入出力(GND基準)
12		- RS-485(-)/入出力(GND基準)

② LAN(ネットワーク)ポート(RJ45)

ネットワークケーブル(UTP、カテゴリ5)を使用してネットワーク(10BASE-T/100BASE-TX)に接続します。

ご注意

- 安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。

接続については本書の指示に従ってください。

- LANケーブルご使用の際は、輻射ノイズによる誤動作を防ぐため、シールドタイプのケーブルを使用してください。

③ (マイク入力/ライン入力)端子(ミニジャック、モノラル)

マイク入力時は市販のマイクを接続します。
プラグインパワーワーク方式(基準電圧2.5VDC)に対応しています。ライン入力にも対応して、入力は設定により切り替えが可能です。

④ 映像入力端子(BNC型)

コンボジット信号の映像を本機に入力します。

⑤ (ライン出力)端子(ミニジャック、モノラル)

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

基板上

⑥ ビデオ信号終端抵抗スイッチ

スイッチの1から4は、映像入力端子1から4に対応しています。

ご注意

Coaxitron®(SNT-EX154のみ)を使用される場合、必ずONにして下さい。OFFでは動作しません。

主な仕様

圧縮方式

映像圧縮方式 JPEG/MPEG4/H.264

音声圧縮方式 G.711/G.726 (40, 32, 24, 16 kbps)

最大フレームレート 30 fps

インターフェース

ネットワークポート

10BASE-T/100BASE-TX、オートネゴシエーション(RJ-45)

I/Oポート (SNT-EX154のみ)

センサー入力: ×4

アラーム出力: ×4(本体とは電気的に絶縁)

カメラコントロールインターフェース: ×1(RS-485)

マイク入力/ライン入力(設定により切り替え可) (SNT-EX154のみ)

ミニジャック(モノラル)

マイク入力時: プラグインパワーワーク方式対応(基準電圧2.5VDC)

ミニジャック(モノラル)(SNT-EX154のみ)

その他

電源電圧 DC 12V (SNT-RS1U/RS3Uより供給)

使用温度 0°C~+45°C